SONY

4-151-958-**03**(1)

テレビ用
リモートコマンダー

取扱説明書

RM-PZ3SD

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1 年に 1 度は、破損していないか、電池が液漏れしていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたり、煙が出たら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

火災　感電
下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

幼児やペットなどに誤って触らせない

幼児やペットが誤って操作すると、火災や大けがなどの原因となります。
使用後は、幼児やペットが誤って触らないよう、手の届かないところに置いてください。

禁止

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、リモコンから電池を抜いて、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

禁止

内部を開けない

感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

分解禁止

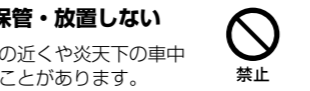
安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所の強度も充分に確認してください。

禁止

高温の場所や、湿気の多い場所で使用・保管・放置しない

火のそばや直射日光のあたるところ・暖房器具の近くや炎天下の車中などに置くと、変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
単 3 形アルカリ、単 3 形マンガン

⚠危険 電池が液漏れしたとき

電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

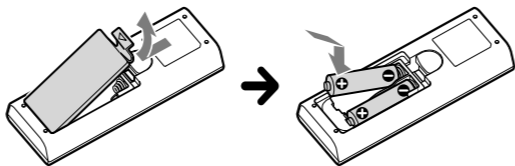
⚠警告

- 小さい電池は飲みこむ恐れがあるので、乳幼児やペットの手の届くところに置かない。万が一飲みこんだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠注意

- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
- もし電池の液が漏れたときは、リモコンの電池入れの液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
  万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

電池を入れる

付属の単 3 形乾電池 2 本を、⊖極側から入れる。

メーカー設定をする

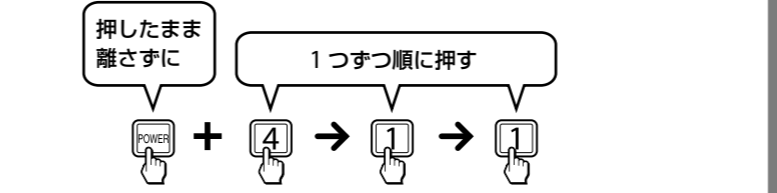
■ **ソニー製テレビの場合：**
お買い上げ時の設定で操作できます。「操作」に進んでください。
一部の機能を操作できなかった場合は、メーカー設定をしてください。

■ **他社製テレビの場合：**
必ずメーカー設定をしてください。

1「メーカー番号一覧表」から、設定するメーカー番号を探す。

同じメーカーでメーカー番号が複数ある場合は、一覧表の左の番号から順に試す。

2 POWER ボタンを押しながら、数字ボタンを順に押してメーカー番号を入力する。

例：パナソニック（松下）のデジタルチューナー内蔵テレビ

数字の「0」を入力するには、数字ボタン 10 を押す。
POWER ボタンから指を離すと、ピーという確認音が鳴り、設定が完了します。

3 テレビに向けて POWER ボタンを数回押して、電源の入／切ができるか確認する。

■ **正しく動作しない場合：**
手順 **1** からやり直す。
同じメーカーでメーカー番号が複数ある場合は、別の番号を試す。

■ **正しく動作する場合：**
テレビの電源を入れて手順 **4** に進む。

4 放送切換（地上アナログ、地上デジタル、BS、CS）ボタンを押して放送を切り換える。

5 色々なボタンを押して、操作できるか確認する。

■ **正しく動作しない場合：**
手順 **1** からやり直す。
同じメーカーでメーカー番号が複数ある場合は、別の番号を試す。

■ **反応しないボタンがある場合：**
機器によっては、一部のボタンが反応しない場合があります。
同じメーカーでメーカー番号が複数ある場合は、手順 **1** に戻り、別の番号でメーカー設定をしてより多くのボタンが反応する設定がないかどうか試してください。

■ **正しく動作する場合：**
設定したメーカー番号をメモする。（メーカー番号：　　　　）

メーカー番号一覧表

デジタルチューナー内蔵テレビ
（地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタルチューナー内蔵）

メーカー	メーカー番号
ソニー	211（お買い上げ時の設定）、312
パナソニック（松下）	411、313
東芝	321、316、314、315
日立	412、317
三菱	213、212
ビクター（JVC）	216、214
サンヨー	218、217
シャープ	220、319、318、413、414
パイオニア	219、320、221

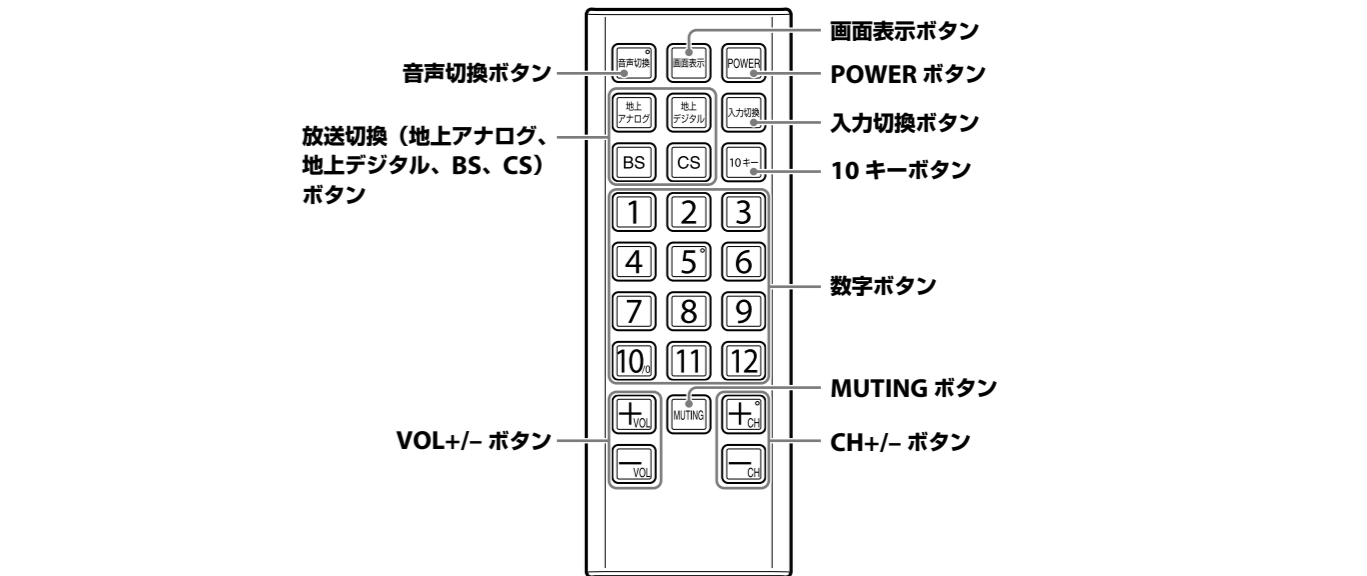
ご注意
- 「メーカー番号一覧表」にあるテレビでも、年代・機種によっては操作できない場合や、一部の機能を操作できない場合があります。
- 以下の機器のすべての操作には、対応していません。
  – コンピューター用モニター（テレビチューナー内蔵型を含む）
  – スカパー！（スカイパーフェク TV!）チューナー内蔵テレビ
  – DVD や HDD などを搭載した複合機器
  – プロジェクター

アナログチューナー内蔵テレビ ＊
（地上アナログ・アナログ BS チューナー内蔵）
＊ テレビ画面右上に「アナログ」と表示される場合は、アナログ放送です。

メーカー	メーカー番号
ソニー	110、112、113、114、115、514
パナソニック / ナショナル（松下）	116、117、118、517
東芝	119
日立	120、121、122、522、123
三菱	123、124、125、116、523
ビクター（JVC）	126、127、128、524
サンヨー	129、130、131、132、526
アイワ	110、133、527、528、529、112、113、114、115、514
シャープ	134、135、530
フナイ / PRECIOUS	136、137、138、531、532、533
NEC	139、140、119
富士通	141、142
パイオニア	143
フィリップス	144
上記以外のメーカー	145、146、147、148、149、150、151、152、153、534、535、536、537

操作

準備が終わったら、本機をテレビに向けて操作する

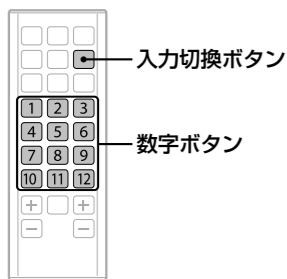
基本的な使いかたは、お使いのテレビに付属のリモコンと同じです。

ちょっと一言
数字ボタン 5 、音声切換ボタン、CH ＋ボタンには、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

したいこと	操作
電源を入れる／切る	POWER ボタンを押す。
チャンネルを選ぶ	数字ボタンを押す。
	お好みのチャンネルに切り替わるまで、CH+/– ボタンを繰り返し押す。
音量を調節する	VOL+/– ボタンを押す。
消音する／消音を解除する	MUTING ボタンを押す。
現在のチャンネルや入力を表示する／表示を消す	画面表示ボタンを押す。
主音声と副音声を切り換える	音声切換ボタンを押す。
放送を切り換える	放送切換ボタンを押す。

したいこと	操作
入力を切り換える	表示したい入力画面に切り替わるまで、入力切換ボタンを繰り返し押す。
	表示したい入力画面に切り替わるまで、CH+/– ボタンを繰り返し押す。
3 桁のチャンネル番号入力モードにする（デジタルチューナー内蔵テレビのみ）	10 キーボタンを押す。
ワイド画面の操作をする	**デジタルチューナー内蔵テレビの場合** 画面表示ボタンを押しながら、10 キーボタンを押す。
	アナログチューナー内蔵テレビの場合 10 キーボタンを押す。

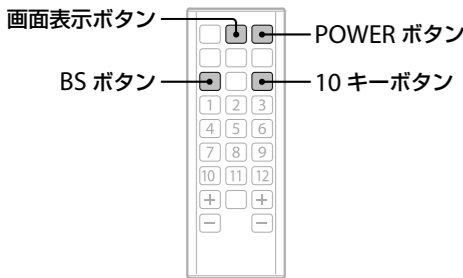
ご注意
- 本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。
- テレビの機種によっては、一部の機能が操作できない場合があります。
- 本機は、EPG（番組表）やデータ放送操作には対応していません。

ちょっと一言
- 上記の操作で入力を切り換える以外に、入力切換ボタンと数字ボタンを使って、表示したい入力画面に直接切り換えることもできます。
  詳しくは、裏面をご覧ください。
- デジタルチューナー内蔵テレビや、アナログ BS チューナー内蔵テレビのチャンネル切り換えなどが、お使いのテレビに付属のリモコンと同じように操作できないときは、他の方法を試せます。
  詳しくは、裏面をご覧ください。

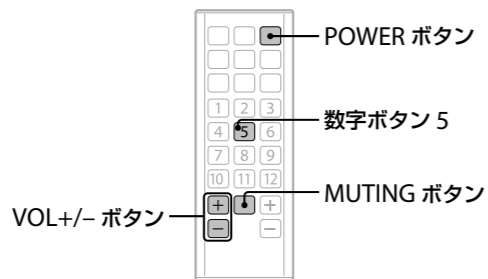
表示したい入力画面に直接切り換える

入力切換ボタンを押しながら、数字ボタンを押す。

	数字ボタン	入力
入力切換 ＋	1	ビデオ 1（LINE-1）
	2	ビデオ 2（LINE-2）
	3	ビデオ 3（LINE-3）
	4	ビデオ 4（LINE-4）
	5	コンポーネント入力切換
	6	AV マルチ入力切換
	7	コンポーネント入力 1
	8	コンポーネント入力 2
	9	コンポーネント入力 3
	10	HDMI 入力切換
	11	テレビ（TV）

ご注意
テレビの機種によっては、上記の手順で直接切り換えられない場合があります。

BS デコーダー（アナログ WOWOW）を操作する

したいこと	操作	
電源を入れる／切る	BS ボタンを押しながら、POWER ボタンを押す。	BS ＋ POWER
音声を選択する	BS ボタンを押しながら、10 キーボタンを押す。	BS ＋ 10キー
主音声と副音声を切り換える	BS ボタンを押しながら、画面表示ボタンを押す。	BS ＋ 画面表示

ちょっと一言
上記の操作をすると、ピピピッという操作音が鳴ります。

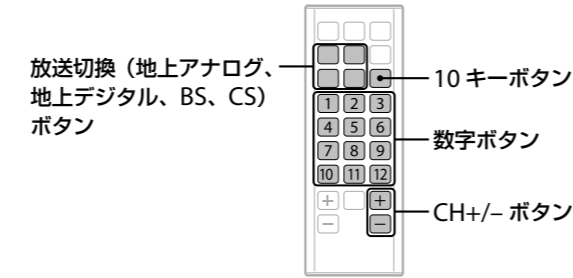
本機の設定を変更する

したいこと	操作	
操作音を消す	POWER ボタンを押しながら、VOL– ボタンを押す。	POWER ＋ VOL–
	再び操作音が鳴るようにするには POWER ボタンを押しながら、VOL+ ボタンを押す。	POWER ＋ VOL+
特定の操作ボタン *1 を無効にする／再び有効にする	VOL– ボタン押しながら、POWER ボタンと無効（または有効）にしたい操作ボタンを同時に押す。*2	VOL– ＋ POWER ＋
お買い上げ時の設定に戻す	MUTING ボタンを押しながら、数字ボタン 5 と POWER ボタンを同時に押す。*2	MUTING ＋ 5 ＋ POWER

*1 POWER ボタンと VOL+/– ボタンを除きます。
*2 設定が完了すると、ピーという確認音が鳴ります。

ちょっと一言
- 使わないボタンや、誤って押さないようにしたいボタンを、無効にしておくと便利です。
- 無効にしたボタンは、メーカー設定をやり直すと、有効になります。
- 操作音が鳴るように設定している場合も、無効にしたボタンは操作音が鳴りません。

地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタルチャンネルへ切り換えられないときは

地上デジタル・BS デジタル・110 度 CS デジタルチャンネルへの切り換えかたは、テレビの機種によって異なります。
お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作で切り換えられないときは、以下のいずれかの方法で操作してください。

方法 1

1 放送切換ボタンを押して、放送を切り換える。

2 数字ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。

方法 2

1 放送切換ボタンを押して、放送を切り換える。

2 CH+/– ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。

方法 3

1 放送切換ボタンを押して、放送を切り換える。

2 10 キーボタンを押して、チャンネル番号入力モードにする。

3 数字ボタンを押して、3 桁のチャンネル番号を入力する。
チャンネル番号で「0」を入力するには、数字ボタン 10 を押す。

方法 4

1 見たい放送に切り替わるまで、BS ボタンを繰り返し押す。

2 数字ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。

方法 5

1 見たい放送に切り替わるまで、BS ボタンを繰り返し押す。

2 CH+/– ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。

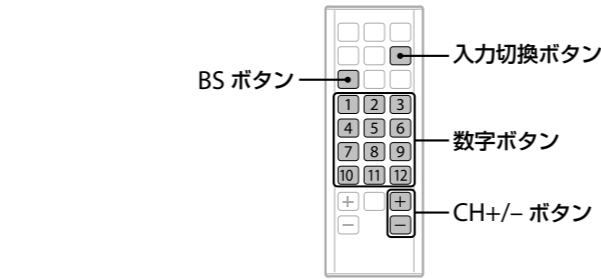
方法 6

1 見たい放送に切り替わるまで、BS ボタンを繰り返し押す。

2 10 キーボタンを押して、チャンネル番号入力モードにする。

3 数字ボタンを押して、3 桁のチャンネル番号を入力する。
チャンネル番号で「0」を入力するには、数字ボタン 10 を押す。

アナログ BS チャンネルへ切り換えられないときは

アナログ BS チャンネルへの切り換えかたは、テレビの機種によって異なります。
お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作で切り換えられないときは、以下のいずれかの方法で操作してください。

方法 1

1 BS ボタンを押して、アナログ BS モードにする。

2 数字ボタン 5 または 7、11 を押して、チャンネルを選ぶ。

方法 2

BS ボタンを押しながら、数字ボタン 5 または 7、11 を押して、チャンネルを選ぶ。

方法 3

お好みのチャンネルに切り替わるまで、CH+/– ボタンを繰り返し押す。

方法 4

1 アナログ BS モードに切り替わるまで、入力切換ボタンを繰り返し押す。

2 お好みのチャンネルに切り替わるまで、CH+/– ボタンを繰り返し押す。

方法 5

BS ボタンを押しながら、お好みのチャンネルに切り替わるまで、CH+/– ボタンを繰り返し押す。

アナログ BS モードで音声を切り換えられないときは

アナログ BS モードで、音声切換ボタンを押しても主音声と副音声を切り換えられないときは、以下の方法で操作してください。

BS ボタンを押しながら、音声切換ボタンを押す。

故障かな？と思ったら

本機が正しく動作しないときは、まず電池を確認してから、下記の項目をチェックしてください。
それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

メーカー設定

症状	原因 / 処置
メーカー設定ができない（メーカー設定が完了しても、ピーという確認音が鳴らない）	電池が消耗している。 → 新しい電池に交換してください。
	メーカー番号を入力するとき、4 個のボタン（POWER ボタンと 3 個の数字ボタン）を同時に押した。 → POWER ボタンは押したまま離さずに、数字ボタンを 1 つずつ順に押してください。
メーカー設定をしたのにテレビを操作できない	正しくメーカー設定されていない。 → メーカー設定をやり直してください。詳しくは、「メーカー設定をする」をご覧ください。同じメーカーでメーカー番号が複数ある場合は、他の番号を試してください。また、デジタルチューナー内蔵テレビと、アナログチューナー内蔵テレビの、両方の番号を試してください。
	電池の交換に 20 分以上かかり、お買い上げ時の設定（ソニー製品用の設定）に戻ってしまった。 → メーカー設定をやり直してください。詳しくは、「メーカー設定をする」をご覧ください。
	「メーカー番号一覧表」にあるテレビでも、年代・機種によっては操作できない場合や、一部の機能を操作できない場合があります。

その他

症状	原因 / 処置
ボタンを押すと、ピッピッピッと音が続けて出る	電池が消耗している。 → 新しい電池に交換してください。
リモコンで操作できない	電池が消耗している。 → 新しい電池に交換してください。
	リモコンからの信号がテレビに届いていない。 → 11 m 以内で使用し、障害物を取り除いてください。
POWER ボタンを押しても、テレビの電源が入らない	テレビ本体の電源が入っていない。 → テレビ本体の電源を入れてください。
テレビに近づかないと動作しない	電池が消耗している。 → 新しい電池に交換してください。
	お使いのテレビのリモコン受光部の特性によっては、11 m 以内の距離でも操作できない場合があります。 → 本機は、信号送信時間を短くする省電力方式でリモコン信号を送信します。11 m 以内の距離でも操作できない場合は、POWER ボタンと入力切換ボタンを押しながら、数字ボタン 3 を押して、省電力方式を解除してください。省電力方式を解除しても操作できない場合は、POWER ボタンと入力切換ボタンを押しながら、数字ボタン 4 を押して省電力方式に戻した後、操作できる場所で使用してください。
一部の機能を操作できない	お使いのテレビに適したメーカー番号を設定していない。 → 他のメーカー番号に設定し直せば、操作できるようになることがあります。デジタルチューナー内蔵テレビと、アナログチューナー内蔵テレビの、両方の番号を試してください。詳しくは、「メーカー設定をする」をご覧ください。
	特定の操作ボタンが無効になっている。 → 無効になっているボタンを有効にしてください。詳しくは、「本機の設定を変更する」をご覧ください。
	本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。
	テレビの年代・機種によっては、一部の機能を操作できない場合があります。
電源は入れられるがテレビ画面にならない	ビデオなどの外部入力画面になっている。 → テレビ画面に切り替わるまで、入力切換ボタン、または CH+/– ボタンを繰り返し押してください。それでも切り替わらない場合は、入力切換ボタンを押しながら、数字ボタン 11 を押してください。

電池の交換について

- 操作できる距離が短くなってきたら、新しい電池に 2 本とも交換してください。電池の入れかたについては、「電池を入れる」をご覧ください。
- 電池の交換は 20 分以内に行ってください。
  電池を取り出したまま 20 分以上経過すると、お買い上げ時の設定（ソニー製品用の設定）に戻ってしまうことがあります。
  お使いのテレビを操作できなくなった場合は、メーカー設定をやり直してください。詳しくは、「メーカー設定をする」をご覧ください。

防水性能について

本機は、ボタン面に少量の水がかかっても使用できる、JIS C 0920 IPX2*（防滴 II 型）相当の防水性能を備えています。

* 常温の水滴を 15 度以内の角度で落下させても、本体機能を保持する防水性能。

主な仕様

動作距離	約 11 m*1（正面距離）
電源	DC 3 V、単 3 形乾電池 2 本
電池持続時間	約 1 年 *2
最大外形寸法	約 51 × 141 × 25 mm（幅×高さ×奥行き）（JEITA*3）
質量	約 116 g（電池含む）
付属品	単 3 形乾電池（お試し用）（2 本）、取扱説明書（本書）、保証書

*1 使用機器のメーカー・機種によっては距離が変わる場合があります。
*2 1 日に 300 回本機のボタンを押した場合。使用頻度で変わります。
*3 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
- 型名：RM-PZ3SD
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買上げ年月日：

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではリモートコマンダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 http://www.sony.co.jp/support

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1